

課程 定時制

教科	教養	科目	長工ベーシック	単位数	2	学年	1	科	基礎工学科 建築科
----	----	----	---------	-----	---	----	---	---	--------------

1. 科目の目標

<ul style="list-style-type: none"> 各教科の学習を進める上で必要な基礎的内容を、義務教育段階にまでさかのぼって学習することで、高校での普通教科及び専門教科の学習内容の理解や学習への取り組みを高める。 義務教育段階の学習内容にまでさかのぼって反復学習を行いながら、学習の基本となる基礎的な学力(読む、書く、計算する)の向上と定着を目指す。 工業の専門科の生徒としての基盤づくりをする。

2. 使用教科書・副教材

<p>「読み書き」分野</p> <ul style="list-style-type: none"> 正しい字形の習得をめざす 常用漢字の基本演習 (東京書籍) 自作プリント 	<p>「計算」分野</p> <ul style="list-style-type: none"> 自作プリント 計算の級別トレーニング (日本教材出版)
---	--

3. 学習の計画

		学習の内容		考査範囲	予定時数
		「読み書き」分野 (1単位)	「計算」分野 (1単位)		
一学期	4月	・ガイダンス (学習の計画、ルール、各自の目標設定、評価)	・ガイダンス (学習の計画、ルール、各自の目標設定、評価)	なし	20
	5月	・語句の基礎学習(1)	・ドリル学習で各自の進度に沿って反復練習を進めていく		
	6月	・語句の基礎学習(2)	・(定着確認小テスト①)		
二学期	7月	・語句の基礎学習(3)		なし	30
	8月	・文章の読解基礎学習(1)			
	9月	・文章の読解基礎学習(2)			
	10月	・文章の読解基礎学習(3)			
	11月	・文章のまとめの基礎(1)	・(定着確認小テスト②)		
三学期	12月	・文章のまとめの基礎(2)		なし	20
	1月	・様々な文章を読む(1)			
	2月	・様々な文章を読む(2)	・(定着確認小テスト③)		
	3月		↓		

合計70時間

4. 評価の方法

<ul style="list-style-type: none"> 試験、提出物、出席状況、授業や課題等への取り組み姿勢等により評価する。

5. 学習にあたっての注意とアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> 生徒個々のペースで取り組み、基礎的内容を反復学習することで不得意分野の克服と定着を図る。
--

令和3年度(2021年度) 学習の手引き(シラバス) 長野工業高等学校
定時制課程

教科	教養	科目	長工ベーシック (英語分野)	単位数	1	学年	2	科	基礎工学科 建築科
----	----	----	-------------------	-----	---	----	---	---	--------------

1. 科目の具体的目標(英語分野)

教材を基に、英単語の拡充に努める。読み方のわからない単語は教材のフリガナを見ることにより、英語の音声にも慣れ親しむようにする。また、单元ごとの単語を使って英作文を作ることにより、単語の使い方や単語の意味を習得する。

2. 使用教科書・副教材

That' 英単語(中部日本教育文化会)

3. 学習の計画

		指導内容	指導計画	予定時数
一学期	4月	オリエンテーション、名詞(1)、動詞(1)	ドリル学習	11時間
	5月	名詞(2)、形容詞(1)、名詞(3)		
	6月	動詞(2)、名詞(4)、形容詞(2)		
二学期	7月	名詞(5)、副詞(1)、名詞(6)		17時間
	8月	動詞(3)、名詞(7)、形容詞(3)		
	9月	名詞(8)、動詞(4)、名詞(9)		
	10月	形容詞(4)、名詞(10)、副詞(2)		
	11月	名詞(11)、動詞(5)、形容詞(5)		
三学期	12月	名詞(12)、代名詞、動詞(6)		7時間
	1月	名詞(13)、動詞(7)、固有名詞		
	2月	接続詞・前置詞、復習		
	3月	復習	▼	

合計35時間

4. 単位認定の方法

出席数、授業中の取り組み姿勢、提出物等で総合的に判断します。

5. 学習にあたっての注意とアドバイス

英語は単語を知らないと何もできません。授業中の発音練習、書く練習等で丁寧に1つ1つ練習し、覚えていきましょう。最初から無理だとあきらめずに、積極的に取り組みましょう!!